

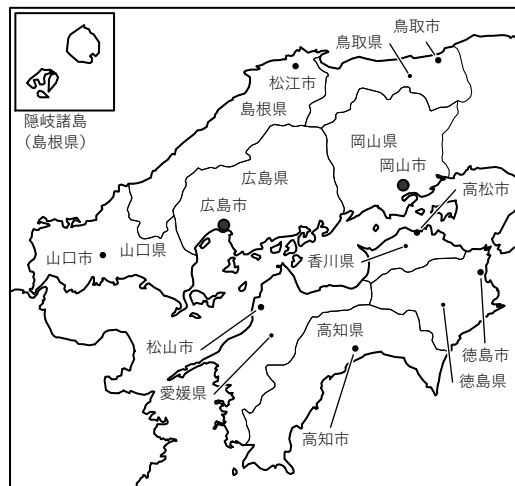
中学2年 社会 授業用プリント ① 日本の諸地域（中国・四国地方）

1 全体像	2・3 自然	4～6 交通	7～9 産業	10・11 過疎と町おこし	12 まとめ
-------	--------	--------	--------	---------------	--------

1 この単元の全体像 — 交通・通信網の変化は、暮らしをどう変えた？

このページのゴール 9つの県と3つの地域、この単元で学ぶ6つのことを、ざっと言える

九州地方では「自然環境」を中心に見ました。中国・四国地方では「交通・通信」を中心に、道路・橋・鉄道やインターネットの整備が、人々のくらしや産業をどう変えたかを見ます。



地圖：Natural Earth

① **9つの県** 中国地方の5県と、四国地方の4県で、9県です（中1の地理）。県名とちがう県庁所在地は、松江市（島根県）・高松市（香川県）・松山市（愛媛県）です。

数で見る中国・四国地方	数
高知県のなす（8ページ）	全国1位（2024年産）
広島県のかきの養殖（9ページ）	全国の約64％（2024年）
65歳以上の人の割合（10ページ）	高知県 36.6％（2024年。全国は29.3％）

② **人口は瀬戸内に多い** 9県の人口は約1040万人（2025年。全国の約8%）。広島県が約268万人で最も多く、鳥取県は約52万人で全国最少です。広島市（約117万人）や岡山市など、人口の多い都市は**瀬戸内**にあります。

① 自然と3つの地域	② 都市と交通網	③ 本州と四国の橋
山地と気候（2・3ページ）	城下町から発展（4ページ）	橋とくらし（5・6ページ）
④ 工業	⑤ 農業・水産業	⑥ 過疎と町おこし
海を生かした工業（7ページ）	農業と養殖（8・9ページ）	人口減少（10・11ページ）

この単元の問い 交通・通信網の変化は、くらしをどう変えた？（答えは12ページ）

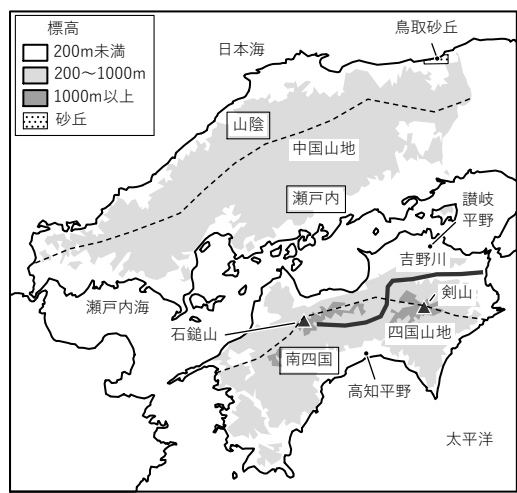
注意 × 人口は日本海側（山陰）に多い → 人口の多い都市は瀬戸内に多い

合言葉 「山で分かれる3つの地域、橋と道でつながる9県」

この単元の解説記事（図と例題つき）：[かてきょノート \(katekyo-note.com\)](https://katekyo-note.com/%e3%80%90%e4%b8%ad2%e7%94%be%e4%bc%9a%e3%83%bb%e5%9c%b0%e7%90%86%e3%80%91%e6%97%a5%e6%9c%ac%e3%81%ae%e8%ab%b8%e5%9c%b0%e5%9f%9fe) <https://katekyo-note.com/%e3%80%90%e4%b8%ad2%e7%94%be%e4%bc%9a%e3%83%bb%e5%9c%b0%e7%90%86%e3%80%91%e6%97%a5%e6%9c%ac%e3%81%ae%e8%ab%b8%e5%9c%b0%e5%9f%9fe>

2 中国・四国地方は、どんな3つの地域に分かれる？

このページのゴール 中国山地・四国山地と、山陰・瀬戸内・南四国の3つの地域を地図で言える



標高：NOAA ETOPO 2022 地図：Natural Earth

- ① **山地・平野・川** 中国地方の中ほどを東西に**中国山地**、四国の中ほどを東西に**四国山地**が走ります。四国山地には、石鎚山（1982m）・剣山（1955m）など高い山があります。四国では、香川県に**讃岐平野**、高知県に**高知平野**が広がり、徳島県には吉野川が東へ流れます。
- ② **鳥取砂丘** **鳥取砂丘**は、鳥取県の日本海の海岸にある、東西約16kmの砂丘です。砂は、中国山地の岩がくだけ、川で海へ運ばれた物です。1955年に、大切な自然として国が守る天然記念物になりました。

中国・四国地方は、2つの山地で3つの地域に分かれる。中国山地より北の日本海側を**山陰**、2つの山地にはさまれた瀬戸内海の沿岸を**瀬戸内**、四国山地より南の太平洋側を**南四国**という

地域	どこ	主な県と、目立つ地形
山陰	日本海側	鳥取県・島根県（鳥取砂丘）
瀬戸内	瀬戸内海の沿岸	岡山県・広島県・山口県・香川県・愛媛県など（讃岐平野）
南四国	太平洋側	高知県（高知平野）

瀬戸内海は、本州と四国の間の海です。島が多く、波がおだやかな所が多い海で、7ページの工業や9ページの養殖に生きています。

自然とくらし：2つの山地が、地方を山陰・瀬戸内・南四国の3つに分ける

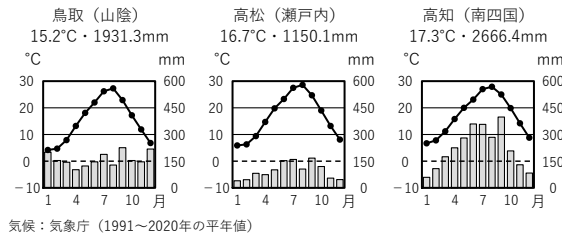
注意 × 山陰は、山の陰になって日が当たらない地域 → **中国山地より北の日本海側の地域のよび名**（中国地方の中国山地より南を山陽とよぶこともある）

合言葉 「北から山陰・瀬戸内・南四国」

3 3つの地域の気候は、どうちがう？

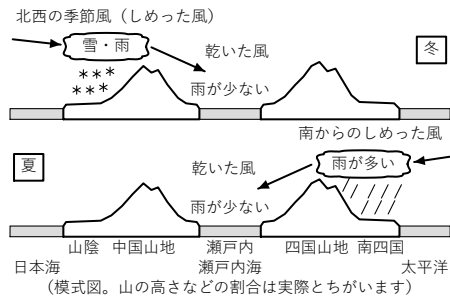
このページのゴール 3つの地域の気候のちがいと、そのわけ（季節風と山地）を言える

① 3つの都市の雨温図（棒＝降水量、折れ線＝気温。1991～2020年の平年値）



項目	鳥取（山陰）	高松（瀬戸内）	高知（南四国）
年平均気温	約15℃	約17℃	約17℃
年降水量	約1900mm	約1150mm	約2670mm
雨の多い季節	冬と9月	多い月でも約170mm	夏（6～9月）

② 雨の量が地域でちがうわけ



- ❶ 冬は**北西の季節風**（中1の地理で学んだ）が、日本海から水蒸気をふくんで中国山地に当たり、山陰に雪や雨を降らせる
- ❷ 夏は南からのしめった風が四国山地に当たり、南四国に雨を降らせる。台風も近づきやすい
- ❸ 瀬戸内は、冬は中国山地、夏は四国山地に風がさえぎられて、1年を通して雨が少なく、晴れが多い

雨の少ない瀬戸内では、水不足に備えて、古くから水をためる池＝ため池がつくられてきた

香川県のため池と香川用水 香川県のため池は約1万2千（2025年度末）で、数は全国3位、県の面積に対する多さは全国一です。1974年からは、早明浦ダム（高知県）などにためた吉野川の水を引く**香川用水**が通りました。それでも1994年の渇水（雨が少なく水が足りなくなること）では、長い時間の給水制限がありました。

自然とくらし：瀬戸内は雨が少なく、ため池や用水で水不足に備えてきた

注意 × 瀬戸内は南にあるので、雨が多い → **山地が季節風をさえぎるので、雨が少ない**

合言葉 「山が風をさえぎり、瀬戸内は晴れ」

4 中国・四国地方の都市は、どのように発展した？

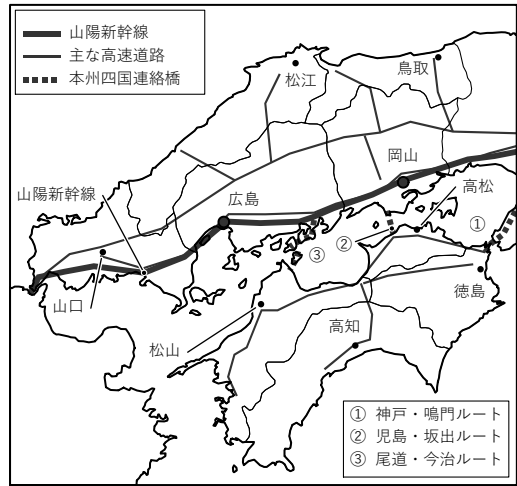
このページのゴール 城下町と地方中枢都市、主な交通網を言える

大名の城を中心に、武士や商人が集まってできた町を城下町という

① **城下町から発展した都市** 広島（毛利輝元が1589年に城をつくり始め、城下町をつくった）・岡山・松江・鳥取・高松は、江戸時代に城下町として栄えました。昔から人や物が集まる交通の拠点で、今も県庁所在地として地域の中心です。

地方の政治や経済の中心となる大きな都市を地方中枢都市という。広島市は中国・四国地方の地方中枢都市である

② **広島市に集まるもの** 国の役所の出先機関（中国地方整備局・中国四国農政局など）や、中国地方を受け持つ会社の拠点が集まっています。広島市は1980年、岡山市は2009年に政令指定都市（人口の多い市で、県の仕事の一部をまかされた市）になりました。



地図：Natural Earth

③ **主な交通網** 図には、山陽新幹線、主な高速道路、本州四国連絡橋の3つのルート（①～③）がえがかれています。瀬戸内に、東西に走る大きな交通網が集まっています。

主な交通網	できた年
山陽新幹線	新大阪～岡山 1972年／岡山～博多 1975年
山陽自動車道	全線 1997年
本州四国連絡橋	3つのルートの開通 1988～1999年（5ページ）

④ **瀬戸内に人と都市が集まるわけ** 平地が海沿いにあり、新幹線や高速道路が通って大都市と結ばれているためと考えられます。

交通・通信とくらし：城下町から発展した都市が、新幹線や高速道路で結ばれた

注意 × 政令指定都市は、県庁所在地のこと → 人口が多く、県の仕事の一部をまかされた市

合言葉 「城下町から、交通の拠点へ」

5 本州と四国は、どのように結ばれた？

このページのゴール 本州四国連絡橋の3つのルートと開通の年、橋で移動の時間がどう変わったかを言える

本州と四国を結ぶ3つのルートの橋をまとめて、本州四国連絡橋という

① 3つのルート

ルート	主な橋	開通	通る物
神戸・鳴門ルート	明石海峡大橋・大鳴門橋	大鳴門橋 1985年／明石海峡大橋 1998年（全線）	道路
児島・坂出ルート	<u>瀬戸大橋</u>	1988年	道路と鉄道（JR瀬戸大橋線）
尾道・今治ルート（ <u>しまなみ海道</u> ）	多々羅大橋・来島海峡大橋など	1999年	道路（自転車でもわたれる）



瀬戸大橋
（岡山県倉敷市～香川県坂出市）
写真：Kanchi1979（CC BY-SA 4.0）。
Wikimedia Commons より、白黒にした

② 明石海峡大橋

全長3,911mで、塔と塔の間が1,991mのつり橋です。兵庫県の神戸市側と淡路島を結んでいます。
写真の瀬戸大橋は、島をつないで、本州と四国の間の海をわたっています。

③ 橋の前と後

- ① 橋の前：本州と四国の間は、連絡船やフェリーで約1時間かかった（宇野～高松）。天気が悪いと、船が止まることもあった
- ② 1988年に瀬戸大橋：鉄道や自動車で約10分（児島～坂出）。岡山～高松は、連絡船を使って2時間近くかかったのが、直通列車で1時間弱になった
- ③ 1998年・1999年：明石海峡大橋としまなみ海道が開通して、3つのルートがそろった

④ 移動の時間が短くなると

通勤・通学・買い物・観光で、本州と四国を行き来しやすくなりました（くわしくは6ページ）。

交通・通信とくらし：3つのルートの橋で、本州と四国の移動の時間が短くなった

注意 × 本州四国連絡橋は、1本の長い橋 → 3つのルートに、たくさんの橋がある

合言葉 「3つのルートで本州と四国が陸続き」

6

橋ができて、くらしはどう変わった？

このページのゴール

本州四国連絡橋で便利になったことと、ストロー現象などの課題を、両方言える

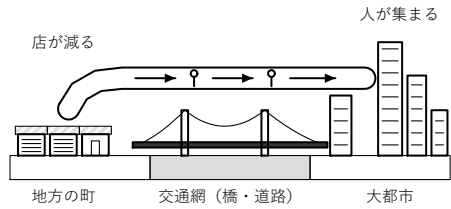
① 便利になったこと

本州と四国の間の自動車の交通量は約3.4倍、貨物の量は約2.5倍になりました（1984年度から2017年度）。本州と四国を結ぶ高速バスは1日に往復375便（2017年9月）で、その約8割が神戸・鳴門ルートを通り、大阪・神戸と結んでいます。しまなみ海道はサイクリングの観光地になり、レンタサイクルの貸し出しは約12.7万台（2023年）でした。

② 便利になった先に起きること

店が減る

人が集まる



地方の町 交通網（橋・道路） 大都市

交通網が整い、大都市と短い時間で結ばれると、地方の人や買い物客が大都市へ吸い寄せられ、地方の商業などがおとろえることがある。これをストロー現象という

③ 便利さと課題

便利になったこと	課題
移動の時間が短い	地方の店が減ることがある
通勤や通学の範囲が広がる	若い人が大都市へ移りやすい
観光客が来やすい	大都市の大きな店や会社との競争が、きびしくなる
物を早く運べる（9ページ）	人が出ていく町がある

④ 考え方

交通網の整備は、利点と課題の両方から考えます。同じ橋でも、人が来る町と、人が出ていく町があります。

交通・通信とくらし

交通網の整備は、便利さと、ストロー現象などの課題の両方をもたらした

注意

× 橋ができると、地方の町は必ずにぎやかになる → 大都市へ人や買い物客が吸い寄せられ、地方の店が減ることもある

合言葉

「便利さの裏にストロー現象」

7 瀬戸内で工業がさかんになったのは、なぜ？

このページのゴール 瀬戸内工業地域の場所と、工業が発達したわけを言える

中1の地理とのつながり **瀬戸内工業地域**は、岡山県・広島県・山口県・香川県・愛媛県などの瀬戸内海沿いに広がる、太平洋ベルトの一部です。工業地域が海沿いに多いわけ（原料や燃料を外国から船で運び入れやすい。埋め立て地に大きな工場をつくれる）は、中1の地理で学びました。

石油からいろいろな製品をつくる工場や、関係する工場がパイプでつながって集まった所を**石油化学コンビナート**という



● 石油化学 ◆ 石油精製 ■ 鉄鋼 ▲ 自動車 ★ 造船
□ 塩田の跡地（港・工場）

地図：Natural Earth

① **遠浅の海を埋め立てる** 岡山県倉敷市の**水島**地区は、川の河口と遠浅の海を埋め立て、大型の船が入れるよう海の底をほって、1953年からつくられました。石油精製・鉄鋼・石油化学の基地です。

② **塩田の跡地を使う** 雨が少なく遠浅の瀬戸内には、海水から塩をつくる田（**塩田**）が多くありました。香川県坂出市では1972年に塩田がなくなり、跡地が港や工場の用地になりました。



水島地区の工場
（岡山県倉敷市）

写真：tatushin（パブリックドメイン）。
Wikimedia Commons より、白黒にした

都市・県	主な工業
倉敷市（水島）	石油化学・鉄鋼
周南市（山口県）	石油化学コンビナート
広島県	自動車などの輸送用機械が、県の出荷額の約37%（2023年）
今治市（愛媛県）	造船（国内でつくる船の約2割。2025年）とタオル（全国の半分以上。2019年）
山口県	製造品出荷額 約7.8兆円（2023年）のうち、化学工業が約30%で最も多い

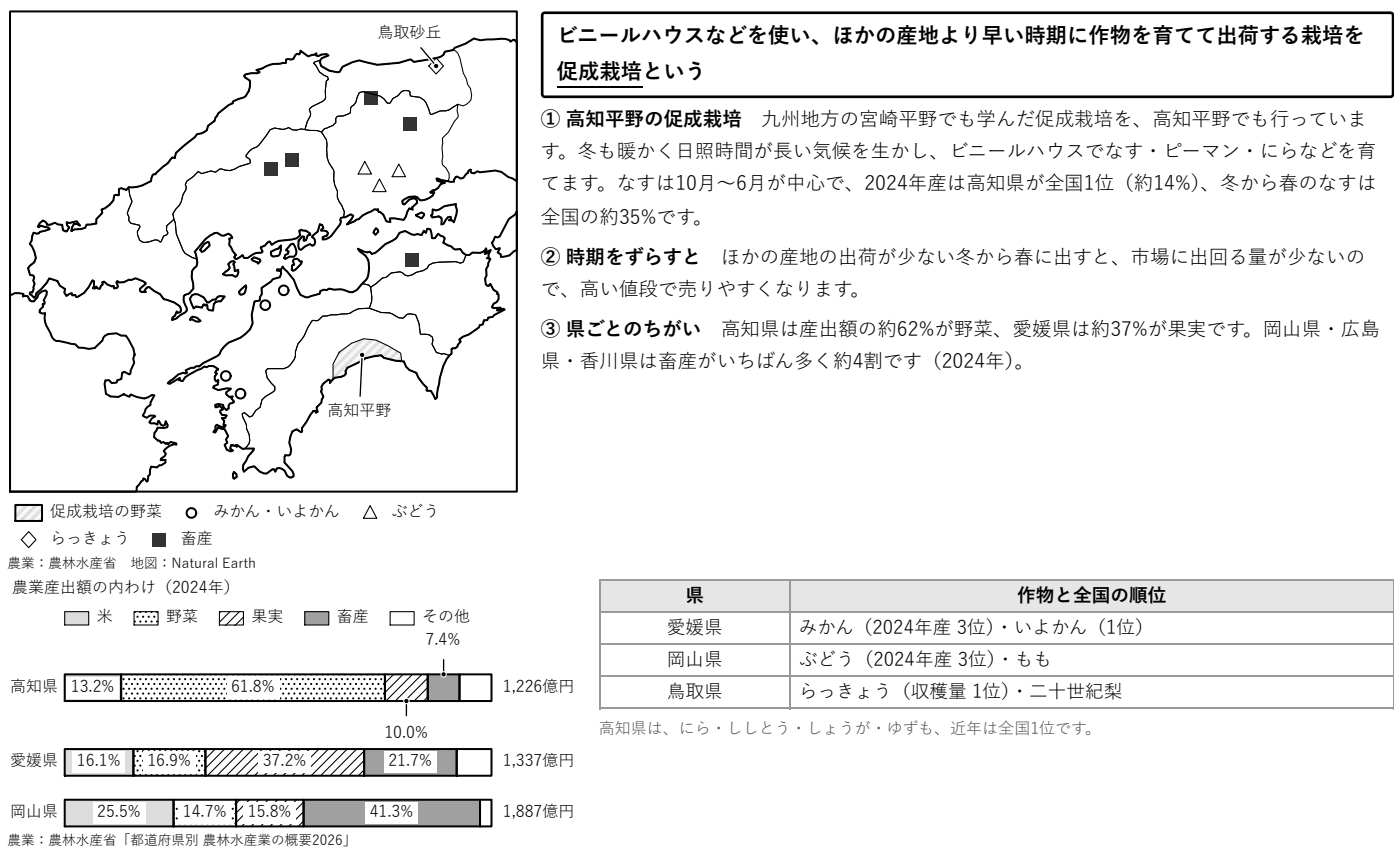
交通・通信とくらし：船で原料や製品を運びやすい瀬戸内の海沿いに、工業が集まった

注意 × 瀬戸内の工場は、海から遠い山の中に多い → 船で運ぶので、海沿いの埋め立て地に多い

合言葉 「海と船で育った瀬戸内工業地域」

8 中国・四国地方では、どんな農業がさかん？

このページのゴール 高知平野の促成栽培など、気候や土地を生かした農業を言える



交通・通信とくらし：暖かい気候を生かした野菜や果物が、大都市の市場へ出荷されている（9ページ）

注意 × みかんの収穫量は、愛媛県が毎年全国1位 → 2024年産は和歌山県・静岡県に次いで3位（いよかんは1位）

合言葉 「高知はハウス、愛媛はかんきつ、鳥取は砂丘」

9 とれた物を、どうやって大都市へ届ける？

このページのゴール 瀬戸内の養殖業と、交通網の整備で農水産物の市場が広がったことを言える

いけすやいかだで、魚や貝などを大きくなるまで育ててとる漁業を養殖業という（中1の地理で学んだ）



かきの養殖いかだ
(広島県東広島市)

写真：東広島市（CC BY-SA 4.0）。
Wikimedia Commons より、
白黒にして切り取った

① 瀬戸内海の養殖

瀬戸内海は島が多く、波がおだやかな所が多いので、いけすやいかだを海に置いて育てます。写真は、いかだからつり下げたかきです（夕日で暗く写っています）。広島県の漁業の産出額の約7割が、かきです。

② 中国・四国地方の主な養殖

養殖された物（2024年）	県と順位
かき類	広島県 全国1位（全国の約64%）・岡山県 3位
まだい	愛媛県 全国1位（約57%）・高知県 3位
ぶり類	愛媛県 2位
真珠	愛媛県 2位
わかめ類	徳島県 3位

③ 交通網が農水産業を変えた

- ① 昔：船で本州へ運ぶのに時間がかかり、遠くへは新鮮なまま届けにくかった
- ② 高速道路や本州四国連絡橋が整う：本州と四国の間の貨物の量が、約2.5倍になった（1984年度から2017年度）
- ③ 短い時間で、新鮮なうちに大阪や東京など遠くの大都市まで運べるようになり、売る相手（市場）が広がった
- ④ ほかの産地と、品質や出荷の時期で競い合う（8ページの促成栽培）

交通・通信とくらし：高速道路や橋で、農水産物を大都市まで新鮮なうちに届けられるようになった

注意 × 養殖業は、海で育った魚をとる漁業 → **人が育ててからとる漁業**（自然の魚をとる漁業とのちがいがい）

合言葉 「育てて運んで、市場を広げる」

10 人口が減っている地域では、何が起きている？

このページのゴール 過疎の意味と、過疎地域が多い場所、高齢化の数を言える

人口が大きく減り、交通・病院・学校・店など、地域の生活を保つことが難しくなることを過疎という（中1の地理で学んだ）

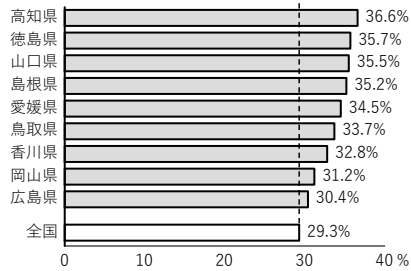
① 過疎地域が多い場所

中国山地や四国山地の山間部と、瀬戸内海の島々に多くあります。若い人が進学や仕事で都市へ出ていき、残った人の高齢化が進みます。

② 数で見る過疎

見るもの	過疎関係市町村（過疎の地域に当たる市町村）の割合（2024年4月1日）
県で見ると	島根県は全部の市町村（100%）で、全国でいちばん高い。高知県は85.3%
地方で見ると	北海道 84.9%・中国 72.0%・四国 69.5% の順

65歳以上の人の割合（2024年10月1日）



人口：総務省統計局「人口推計」

③ 65歳以上の人の割合

2024年、全国は29.3%です。高知県は36.6%で全国2位です。9県とも全国より高くなっています。

④ 過疎が進むと

- ① 人口が減り、高齢者の割合が高くなる
- ② バスや鉄道の利用者が減って便が減る。店や病院が遠くなる
- ③ さらに住みにくくなり、人が出ていく
- ⑤ 6ページとのつながり 交通網が整っても、大都市へ人が移るストロー現象で、過疎が進むこともあります。

交通・通信とくらし：山間部や島々では、人口が減り、交通や生活を保つことが課題になっている

注意 × 過疎は、人が少なすぎて住めなくなった地域だけのこと → 人口が大きく減り、生活を保つのが難しくなっていくこと

合言葉 「人が減る、便が減る、また人が減る」

11 過疎の地域は、どんな取り組みをしている？

このページのゴール 町おこし・村おこしの例を、交通・通信網の活用と結びつけて言える

地域の産物・自然・歴史などの特色を生かして、地域に活気を取りもどそうとする取り組みを、町おこし・村おこしという



山あいの棚田と集落
(徳島県上勝町)

写真：Yuki Shimazu from Tokyo, Japan (CC BY-SA 2.0)。Wikimedia Commons より、白黒にした

① 3つの取り組み

写真は、徳島県上勝町の山あいです。この町では、山の木の葉っぱを売る仕事が、町おこしになっています。

町や村	何を生かしたか	交通・通信とのつながり
徳島県上勝町	山の葉っぱを、料理にそえる「つまもの」として売る（1986年から）。軽くきれいで、女性や高齢者が取り組みやすい	パソコンやタブレットで、注文や市場の情報を見て出荷する。売り上げは約2億6000万円（2024年度）
高知県馬路村	ゆずの加工品をつくる。林業にかわる産業として始めた	通信販売で全国へ売る（2010年ごろ、客は約30万人）。村の人口は約750人（2020年）
徳島県神山町	光ファイバーの通信網を生かし、都市の会社の事務所を呼ぶ	2011年に、町に移り住む人が出ていく人を上回った（1970年以降で初めて）

都市の会社が、通信網を使って地方に置く小さな事務所をサテライトオフィスという

② 世界と結ばれる観光 広島県には、原爆ドームと厳島神社の2つの世界遺産（1996年）があり、2024年に広島県を訪れた外国人観光客は約422万人で過去最多でした。島根県の石見銀山も世界遺産（2007年）です。

③ 成果と課題 成果は、仕事と収入ができ、高齢者が活躍し、移り住む人もいることです。課題は、続ける人を育てることと、ほかの地域と競うことです。

交通・通信とくらし：通信網や交通網で、地域の魅力を全国・世界へ届けている

注意 × 過疎の地域は、都市とつながれない → 光ファイバーの通信網で、都市の会社の仕事もできる

合言葉 「特色を生かし、通信で結ぶ」

12 まとめ — 交通・通信網の変化は、人々のくらしをどう変えた？

このページのゴール この単元の問いに、交通・通信網の整備と、生活・産業・過疎地域の変化を結びつけて答えられる

① 交通・通信網の変化とくらし

分野（ページ）	整備で変わったこと	課題
生活（5・6）	移動の時間が短くなり、通勤・買い物・観光の範囲が広がった	ストロー現象で、地方の店が減る
産業（7～9）	海上輸送で瀬戸内工業地域が発達した。農水産物を大都市へ新鮮に届けて、市場が広がった	ほかの産地との競争
過疎地域（10・11）	通信網で町おこし・サテライトオフィスが進んだ	人口減少と高齢化

② この単元の問いの答え方

- ① 地域を分ける：山地が3つの地域を分け、瀬戸内に都市と交通が集まった
- ② 結びつきが変わる：新幹線・高速道路・本州四国連絡橋・通信網で、大都市や世界と短い時間で結ばれた
- ③ くらしが変わる：便利さと市場の広がりが生まれた一方、ストロー現象や過疎の課題も出た
- ④ 答えの文の例：「中国・四国地方では、本州四国連絡橋や高速道路が整い、移動の時間が短くなり、農水産物の市場が広がった。一方で、地方の店が減るストロー現象や過疎の課題も生まれた。」

③ 交通・通信網の整備とくらしの年表

年	できごと（ページ）
1972～1975年	山陽新幹線が、新大阪～岡山、岡山～博多で開業（4）
1988～1999年	本州四国連絡橋の3つのルートが開通（瀬戸大橋1988年・明石海峡大橋1998年・しまなみ海道1999年）（5）
1997年	山陽自動車道が全線開通（4）
2011年	神山町で、移り住む人が出ていく人を上回った（11）

④ なぜ交通・通信網が大切か

山と海で分かれた地域を結び、人・物・情報を運ぶからです。交通・通信網は、くらしや産業を支える大切なものです。

次の学習へ 次は近畿地方を学びます。

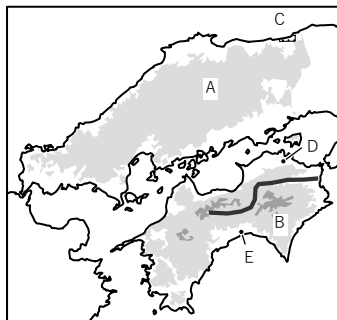
注意 × 交通網が整うと、よいことだけが起きる → 便利さと、ストロー現象や過疎などの課題の両方を考える

合言葉 「つながって、便利と課題」

確認問題① 地形・気候と水・都市と交通網

答えと解説は17・18ページ（9枚目の紙）にあります。【 】は、わからないときに読み直すページです。

1 地形について、次の問いに答えなさい。【2ページ】



標高 □ 200m未満 □ 200～1000m ■ 1000m以上
標高：NOAA ETOPO 2022 地図：Natural Earth

図のA～Eにあてはまる名前を書きなさい。A・Bは山地、Cは砂丘、D・Eは平野です。

- (1) A _____
- (2) B _____
- (3) C _____
- (4) D _____
- (5) E _____

- (6) 中国・四国地方を3つの地域に分けたとき、日本海側の地域を何といいますか。 _____
- (7) 3つの地域のうち、2つの山地にはさまれた地域を何といいますか。 _____
- (8) 本州と四国の間にある、島の多い海を何といいますか。 _____

2 気候と水について、次の問いに答えなさい。【3ページ】

- (1) 冬に、日本海側の地域に雪や雨を降らせる季節風は、どの方角から吹きますか。
ア 南東 イ 北西 ウ 南西 _____
- (2) 3つの地域のうち、雨がいちばん少ない地域の、雨が少ないわけとして正しい文を選びなさい。
ア 両側の山地が、季節風をさえぎるから イ 海から遠くはなれていて、水蒸気が少ないから ウ 南から吹くしめった風が、1年じゅう直接当たるから _____
- (3) 南四国で夏から秋に雨が多いわけに、当たらない物を選びなさい。
ア 南からの暖かくしめった風が、山地に当たる イ 台風の影響を受けやすい ウ 冬に、日本海から水蒸気をふくんだ風が吹く _____
- (4) 雨の少ない地域で、水不足に備えて古くからつくられてきた、水をためる池を何といいますか。 _____
- (5) 吉野川の水をトンネルで香川県へ引いている用水を、何といいますか。 _____

3 都市と交通網について、次の問いに答えなさい。【4ページ】

- (1) 大名の城を中心に、武士や商人が集まってできた町を、何といいますか。 _____
- (2) 国の役所の出先機関や会社の拠点が集まる、中国・四国地方の地方中枢都市を書きなさい。 _____
- (3) 政令指定都市の説明として、正しい文を選びなさい。
ア 人口が多く、県の仕事の一部をまかされた市 イ 県庁がある市 ウ 江戸時代から続く古い市 _____
- (4) 1975年に、岡山から博多までのびた新幹線を、何といいますか。 _____
- (5) 人口の多い都市が集まっている地域を選びなさい。
ア 日本海側の地域 イ 2つの山地にはさまれた地域 ウ 太平洋側の地域 _____

確認問題② 本州と四国を結ぶ橋・工業・農業

答えと解説は17・18ページ（9枚目の紙）にあります。【 】は、わからないときに読み直すページです。

4 本州と四国を結ぶ橋について、次の問いに答えなさい。【5・6ページ】

- (1) 本州と四国を結ぶ3つのルートの橋を、まとめて何とといいますか。 _____
- (2) 児島・坂出ルートの橋で、道路と鉄道の両方が通る橋を書きなさい。 _____
- (3) 神戸・鳴門ルートで、1998年に開通した全長3,911mのつり橋を書きなさい。 _____
- (4) 尾道と今治を結ぶルートの、よび名を書きなさい。 _____
- (5) 本州と四国の間の移動の時間は、(2)の橋ができる前（宇野～高松の船）と後（児島～坂出の鉄道や自動車）で、どう変わりましたか。
ア 約10分から約1時間 イ 約1時間から約3時間 ウ 約1時間から約10分 _____
- (6) 本州と四国の間の自動車の交通量は、1984年度から2017年度で約何倍になりましたか。
ア 約1.2倍 イ 約3.4倍 ウ 約10倍 _____

5 工業について、次の問いに答えなさい。【7ページ】

- (1) 太平洋ベルトの一部で、岡山県・広島県などの海沿いに広がる工業地域を、何とといいますか。 _____
- (2) 石油からいろいろな製品をつくる工場が、パイプでつながって集まった所を、何とといいますか。 _____
- (3) 岡山県倉敷市で、遠浅の海を埋め立ててつくられた工業の地区を選びなさい。
ア 周南 イ 水島 ウ 今治 _____
- (4) 海水から塩をつくるための田を、何とといいますか。 _____
- (5) 山口県の製造品出荷額（2023年）で、いちばん割合が大きい工業を選びなさい。
ア 輸送用機械 イ 鉄鋼 ウ 化学 _____
- (6) 愛媛県今治市でさかんな物の組み合わせを選びなさい。
ア 造船とタオル イ 自動車と化学 ウ 鉄鋼と石油化学 _____

6 農業について、次の問いに答えなさい。【8ページ】

- (1) ビニールハウスなどを使い、ほかの産地より早い時期に作物を育てて出荷する栽培を、何とといいますか。（ひらがなでもよい） _____
- (2) 高知県が全国1位（2024年産）の作物を選びなさい。
ア キャベツ イ なす ウ だいこん _____
- (3) 高知県の農業産出額（2024年）の約6割をしめる部門を選びなさい。
ア 米 イ 畜産 ウ 野菜 _____
- (4) 愛媛県が全国1位のかんきつ類を選びなさい。
ア いよかん イ みかん ウ りんご _____
- (5) 鳥取砂丘で、収穫量が全国1位の作物を選びなさい。
ア らっきょう イ ほうれんそう ウ ごぼう _____
- (6) 岡山県が全国3位（2024年産）の果物を選びなさい。
ア パナナ イ ぶどう ウ バイナップル _____
- (7) 愛媛県の農業産出額（2024年）で、約37%をしめる部門を選びなさい。
ア 畜産 イ 米 ウ 果実 _____

確認問題 ③ 水産業と出荷・人口の変化と取り組み

答えと解説は17・18ページ（9枚目の紙）にあります。【 】は、わからないときに読み直すページです。

7 水産業と出荷について、次の問いに答えなさい。【9ページ】

- (1) いけすやいかだで、魚や貝などを大きくなるまで育ててとる漁業を、何といいますか。 _____
- (2) 広島県が全国の約6割（2024年）をしめる養殖を選びなさい。
ア かき イ のり ウ ほたて貝 _____
- (3) 愛媛県が全国1位（2024年）の、養殖の魚を書きなさい。 _____
- (4) (1)の漁業と、船で海に出て魚をとる漁業のちがいで、正しい文を選びなさい。
ア 船で魚をとる漁業は、いけすで魚を育てる イ (1)の漁業は、魚が自然にふえるのを待ってとる ウ (1)の漁業は、人が魚や貝を育ててからとる _____
- (5) 本州と四国の間の貨物の量は、1984年度から2017年度で約何倍になりましたか。
ア 約1.2倍 イ 約2.5倍 ウ 約10倍 _____
- (6) 瀬戸内海で養殖がしやすい理由として、正しい文を選びなさい。
ア 島が少なく、波が高い所が多いから イ 海が深く、大きな島がないから ウ 島が多く、波がおだやかな所が多いから _____
- (7) わかめ類の養殖で、全国3位（2024年）の県を選びなさい。
ア 香川県 イ 高知県 ウ 徳島県 _____

8 人口の変化と取り組みについて、次の問いに答えなさい。【10・11ページ】

- (1) 人口が大きく減り、地域の生活を保つことが難しくなることを、何といいますか。 _____
- (2) (1)の地域に当たる市町村が、県内の全部（2024年4月1日）である県を選びなさい。
ア 島根県 イ 岡山県 ウ 香川県 _____
- (3) 65歳以上の人の割合が全国2位（2024年）の県を選びなさい。
ア 広島県 イ 高知県 ウ 岡山県 _____
- (4) (1)の地域が多い場所の組み合わせとして、正しい物を選びなさい。
ア 大都市の中心部と港 イ 平野の農村と新幹線の駅の近く ウ 山間部と島々 _____
- (5) 地域の特色を生かして、地域に活力を取りもどそうとする取り組みを、何といいますか。 _____
- (6) 徳島県上勝町で、女性や高齢者が多く取り組んでいる仕事を選びなさい。
ア ゆずの加工品を、通信販売で売る イ 料理にそえる葉っぱを売る ウ 海でかきを育てて売る _____
- (7) 都市の会社が、通信網を使って地方に置く小さな事務所を、何といいますか。 _____
- (8) 広島県にある、1996年に世界遺産になった原爆ドームと、もう1つの世界遺産を書きなさい。 _____
- (9) 石見銀山（2007年に世界遺産）がある県を選びなさい。
ア 鳥取県 イ 島根県 ウ 山口県 _____

覚えることの一覧（何も見ずに書けるか、紙でかくして確かめよう）

中国・四国地方の9県（1ページ）

鳥取県（鳥取市）・島根県（松江市）・岡山県（岡山市）・広島県（広島市）・山口県（山口市）・徳島県（徳島市）・香川県（高松市）・愛媛県（松山市）・高知県（高知市）。人口 約1040万人（2025年。全国の約8%）。広島市（約117万人）は地方中枢都市。

地形・気候・水（2・3ページ）

中国山地・四国山地が3つの地域を分ける＝山陰（日本海側）・瀬戸内（2つの山地にはさまれた沿岸）・南四国（太平洋側）。鳥取砂丘（鳥取県）・讃岐平野（香川県）・高知平野（高知県）・吉野川・瀬戸内海。

冬は北西の季節風で山陰に雪や雨。夏は南からのしめった風で南四国に雨が多く、台風の影響も受けやすい。瀬戸内は山地が風をさえぎり、雨が少ない（年降水量：鳥取 約1900mm・高松 約1150mm・高知 約2670mm。1991～2020年）。ため池（香川県は約1万2千）・香川用水（1974年に通水。吉野川の水を引く）。

都市と交通網（4ページ）

城下町＝大名の城を中心に、武士や商人が集まってできた町（広島・岡山・松江・鳥取・高松）。政令指定都市＝人口が多く、県の仕事の一部をまかされた市（広島市1980年・岡山市2009年）。山陽新幹線（新大阪～岡山1972年・岡山～博多1975年）・山陽自動車道（全線1997年）。

本州と四国を結ぶ橋（5・6ページ）

ルート	主な橋	開通
神戸・鳴門	明石海峡大橋・大鳴門橋	1998年（全線）
児島・坂出	<u>瀬戸大橋</u> （道路と鉄道）	1988年
尾道・今治	<u>しまなみ海道</u>	1999年

本州四国連絡橋＝3つのルートの橋。宇野～高松 約1時間 → 児島～坂出 約10分。交通量 約3.4倍・貨物の量 約2.5倍（1984年度→2017年度）。ストロー現象＝大都市と短い時間で結ばれ、地方の人や買い物客が大都市へ吸い寄せられ、地方の商業などがおとろえること。

工業（7ページ）

瀬戸内工業地域・石油化学コンビナート（石油から製品をつくる工場がパイプでつながって集まった所）・水島（岡山県倉敷市。遠浅の海を埋め立てた）・塩田の跡地（坂出市）・周南市（石油化学）・広島県（輸送用機械が約37%）・今治市（造船とタオル）。山口県は化学工業が約30%（2023年）。

農業・水産業（8・9ページ）

促成栽培＝ビニールハウスなどで、ほかの産地より早く育てて出荷する（高知平野のなす。2024年産 全国1位）。愛媛県＝みかん（3位）・いよかん（1位）、岡山県＝ぶどう（3位）・鳥取砂丘＝らっきょう（1位）。高知県は農業産出額の約62%が野菜（2024年）。養殖業＝いけすやいかだで育てとる漁業（広島県のかき類 約64%・愛媛県のまだい 約57%。2024年）。

過疎と町おこし（10・11ページ）

過疎＝人口が大きく減り、地域の生活を保つことが難しくなること（山間部や島々に多い）。島根県は全部の市町村が過疎関係市町村。65歳以上の割合 高知県 36.6%（全国2位。全国は29.3%。2024年）。町おこし・村おこし＝地域の特色を生かして活気を取りもどす取り組み（上勝町の葉っぱ・馬路村のゆず・神山町）。サテライトオフィス＝都市の会社が通信網を使って地方に置く小さな事務所。世界遺産（原爆ドーム・厳島神社・石見銀山）。

合言葉 「山で分かれる3つの地域、橋と道でつながる9県」／「北から山陰・瀬戸内・南四国」／「山が風をさえぎり、瀬戸内は晴れ」／「城下町から、交通の拠点へ」／「便利さの裏にストロー現象」／「高知はハウス、愛媛はかんきつ、鳥取は砂丘」／「人が減る、便が減る、また人が減る」

確認問題の答えと解説

1【2ページ】

- (1) **中国山地**
中国地方の中ほどを東西に走る山地。【2】
- (2) **四国山地**
四国の中ほどを東西に走る山地。石鎚山・剣山がある。【2】
- (3) **鳥取砂丘**
鳥取県の日本海の海岸にある、東西約16kmの砂丘。【2】
- (4) **讃岐平野**（さぬきへいや）
香川県に広がる平野。【2】
- (5) **高知平野**
高知県に広がる平野。【2】
- (6) **山陰**
中国山地より北の日本海側の地域のよび名。【2】
- (7) **瀬戸内**
中国山地と四国山地にはさまれた、瀬戸内海の沿岸の地域。【2】
- (8) **瀬戸内海**
本州と四国の間の海。島が多く、波がおだやかな所が多い。【2】

2【3ページ】

- (1) **イ**
冬は北西の季節風が日本海から水蒸気をふくんで吹き、山陰に雪や雨を降らせる。【3】
- (2) **ア**
冬は中国山地、夏は四国山地が風をさえぎるので、瀬戸内は雨が少なく晴れが多い。高松の年降水量は約1150mm。【3】
- (3) **ウ**
冬に日本海から水蒸気をふくんだ風が吹いて雨や雪が多いのは山陰。南四国は、夏の南からの風と台風で雨が多い。【3】
- (4) **ため池**
香川県には約1万2千（2025年度末）あり、数は全国3位。【3】
- (5) **香川用水**
早明浦ダムなどにためた吉野川の水を、徳島県からトンネルで引く。1974年に通水を始めた。【3】

3【4ページ】

- (1) **城下町**
広島・岡山・松江・鳥取・高松は、江戸時代に城下町として栄えた。【4】
- (2) **広島市**
国の役所の出先機関や会社の拠点が集まる、中国・四国地方の中心となる都市。【4】

- (3) **ア**
政令指定都市は、人口が多く、県の仕事の一部をまかされた市。県庁がある市とはかぎらない。【4】
- (4) **山陽新幹線**
1972年に新大阪～岡山、1975年に岡山～博多が開業した。【4】
- (5) **イ**
広島市・岡山市など、人口の多い都市は、2つの山地にはさまれた瀬戸内に並んでいる。【4】

4【5・6ページ】

- (1) **本州四国連絡橋**
神戸・鳴門・児島・坂出、尾道・今治の3つのルートの橋。【5】
- (2) **瀬戸大橋**
1988年に開通。道路と鉄道（JR瀬戸大橋線）の両方が通る。【5】
- (3) **明石海峡大橋**
全長3,911m、塔と塔の間が1,991mのつり橋。1998年に全線開通。【5】
- (4) **しまなみ海道**
1999年に開通。自転車でもわたれる。【5】
- (5) **ウ**
船で約1時間かかったのが、橋で約10分になった。【5】
- (6) **イ**
交通量は約3.4倍（貨物の量は約2.5倍）。【6】

5【7ページ】

- (1) **瀬戸内工業地域**
中1の地理で学んだ、太平洋ベルトの一部。【7】
- (2) **石油化学コンビナート**
石油からいろいろな製品をつくる工場や、関係する工場がパイプでつながって集まった所。【7】
- (3) **イ**
水島地区は、遠浅の海を埋め立て、石油精製・鉄鋼・石油化学の基地になった。周南市は石油化学コンビナート、今治市は造船とタオル。【7】
- (4) **塩田**
雨が少なく遠浅の瀬戸内に多かった。坂出市では1972年になくなり、跡地が港や工場の用地になった。【7】
- (5) **ウ**
化学工業が約30%（29.8%）でいちばん多い。輸送用機械は約19%。【7】
- (6) **ア**
国内でつくる船の約2割（2025年）と、全国の半分以上のタオル（2019年）。【7】

6【8ページ】

(1) **促成栽培**（そくせいさいばい）

高知平野では、冬から春にビニールハウスでなすなどを出荷する。【8】

(2) **イ**

なす（2024年産）は全国1位で約14%。【8】

(3) **ウ**

高知県の農業産出額は約1226億円で、約62%が野菜。【8】

(4) **ア**

いよかんは愛媛県が全国1位。みかん（2024年産）は3位。りんごはかんきつ類ではない。【8】

(5) **ア**

鳥取砂丘の砂地で、らっきょうをつくる。収穫量は全国1位。【8】

(6) **イ**

岡山県のぶどう（2024年産）は全国3位（約9%）。【8】

(7) **ウ**

愛媛県は産出額の約37%が果実（2024年）。【8】

7【9ページ】

(1) **養殖業**

人が育ててからとる漁業。瀬戸内海は波がおだやかな所が多い。【9】

(2) **ア**

かき類は広島県が全国の約64%（2024年）。【9】

(3) **まだい**

愛媛県が全国1位（約57%）。【9】

(4) **ウ**

(1)の漁業は、人が育ててからとる。船で海に出る漁業は、自然の中で育った魚をとる。【9】

(5) **イ**

本州と四国間の貨物の量は約2.5倍になった。【9】

(6) **ウ**

瀬戸内海は島が多く、波がおだやかな所が多い。【9】

(7) **ウ**

わかめ類は徳島県が3位。【9】

8【10・11ページ】

(1) **過疎**（かそ）

山間部や島々に多い。若い人が出ていき、高齢化が進む。【10】

(2) **ア**

島根県は全部の市町村（100%）が過疎関係市町村で、全国でいちばん高い。【10】

(3) **イ**

高知県は36.6%（2024年）で全国2位。広島県は30.4%、岡山県は31.2%。【10】

(4) **ウ**

過疎地域は、山間部や瀬戸内海の島々に多い。【10】

(5) **町おこし（村おこし）**

地域の産物・自然・歴史などの特色を生かす。【11】

(6) **イ**

上勝町は、山の葉っぱを料理にそえるつまものとして売る。軽くきれいなので、女性や高齢者が取り組みやすい。ゆずの加工品は馬路村。【11】

(7) **サテライトオフィス**

徳島県神山町が、光ファイバーの通信網を生かして呼びこんだ。【11】

(8) **厳島神社**（いつくしまじんじゃ）

広島県の世界遺産は、原爆ドームと厳島神社の2つ。【11】

(9) **イ**

石見銀山は島根県にあり、2007年に世界遺産になった。【11】